

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第 56 回 リサイクル燃料貯蔵分科会 (F4SC) 議事録

1. 日時 2021 年 7 月 27 日 (火) 13 : 30～16 : 00
2. 場所 Webex によるオンライン会議
3. 出席者 (順不同, 敬称略)
 (出席委員) 木倉 (主査), 浅見 (副主査), 白井 (幹事), 松本 (務), 大岩, 清水, 山根,
 影山, 亘, 島, 澤 (11 名)
 (代理出席委員) 木下 (松本 (光) 代理) (1 名)
 (委員候補) 市橋, 高橋 (淳) (2 名)
 (欠席委員) 北瀬, 小佐古 (2 名)
 (常時参加者) 石川, 広瀬, 樋口, 下条, 蓬田, 高橋 (秀), 木下, 工藤 (7 名)
 (常時参加者候補) 菊池 (1 名)
 (欠席常時参加者) 堂守, 村松 (2 名)
4. 配付資料
 F4SC56-1 人事について (リサイクル燃料貯蔵分科会)
 F4SC56-2 第 55 回リサイクル燃料貯蔵分科会議事録 (案)
 F4SC56-3-1 標準委員会の活動状況
 F4SC56-3-2 原子燃料サイクル専門部会活動状況報告【抜粋】
 F4SC56-4 人事について (作業会 1)
 F4SC56-5 リサイクル燃料貯蔵分科会作業会 1 の作業進捗状況報告について
 F4SC56-6-1 “使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 : 202X”
 標準改定原案に対する事務局コメントへの対応について
 F4SC56-6-2 AESJ-SC-F002 : 使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 本文等への気づき事項 (原子力学会標準課)
 F4SC56-6-3 使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準 : 202X 公衆審査用からの改定版 (抜粋)
 F4SC56-7-1 転載許諾関連の事務局コメントについて
 F4SC56-7-2 附属書 F (参考) 金属キャスクの構成部材及び使用済燃料の経年変化に関するデータ (抜粋) 変更案
 F4SC56-7-3 附属書 J (参考) 金属キャスクの密封設計における使用済燃料の破損の仮定変更案
 F4SC56-7-4 出典の図表近傍への記載方法案

- F4SC56-7-5 (一社)日本原子力学会「使用済燃料中間貯蔵施設用金属キャスクの安全設計及び検査基準：202X」 引用文献及び転載許諾リスト (案)
- F4SC56-8-1 使用済燃料中間貯蔵施設用コンクリートキャスク及びキャニスタ詰替装置の安全設計及び検査基準改定に向けた作業会3の当面の活動計画
- F4SC56-8-2 コンクリートキャスク標準の改定等に関するアンケート
- F4SC56-9 リサイクル燃料貯蔵分科会 2021年度倫理教育研修意見概要 (案)

参考資料

- F4SC56-参考1 標準委員会 専門部会運営通則
- F4SC56-参考2 原子燃料サイクル専門部会 標準策定5か年計画(2021年度版)
- F4SC56-参考3 倫理教育研修 委員ご意見
- F4SC56-参考4 リサイクル燃料貯蔵分科会 名簿

5. 議事

幹事より、開始時の出席者の確認が行われ、決議に必要な委員総数の2/3以上の委員数を満足している旨の報告がなされた。

(1) 分科会の人事について

- 分科会の人事として F4SC56-1 に基づき、委員退任の報告、委員選任の決議、常時参加者登録解除の報告及び常時参加者登録の承認が行われた。

(2) 前回議事録確認

- 前回議事録 (案) として F4SC56-2 の確認が行われ、コメントなく了承された。

(3) 標準委員会等の活動状況について

- 白井幹事より、F4SC56-3-1 及び F4SC56-3-2 に基づき、標準委員会及び原子燃料サイクル専門部会の至近の活動状況について報告がなされた。
- 民間規格の技術評価に関する規制庁との対応の件について、関係する資料を幹事より分科会関係者に別途共有することが確認された。

(4) 作業会1の人事について

- 作業会1の人事として F4SC56-4 に基づき、委員退任の報告及び委員選任の決議が行われた。

(5) 作業会1の活動状況等について

- 松本(務)委員より、金属キャスク標準の改定作業の進捗状況について、F4SC56-5に基づき報告がなされた。
- 今回の分科会では、事務局コメント対応案(事務局調整結果)の審議及び転載許諾に伴う修正方法の審議をいただく。
- 現在も標準課事務局で転載許諾手続きを進めているところであるが、次回分科会で転載許諾対応の審議を予定。
- 次回の部会(11月)及び標準委員会(12月)において、事務局コメント対応及び転載許諾対応の結果を踏まえた最終版の審議をいただく予定。

(6) 事務局コメント対応案について

- 松本委員より、F4SC56-6-1及びF4SC56-6-2に基づき、事務局コメントに対する対応方針案について説明がなされ、提案どおり了承された。
- また、転載許諾に係る手続きの一環として、事務局からANS出典図の削除を求められていることから、F4SC56-7-1～F4SC56-7-3に基づき当該図を削除した記載案が示された。各委員持ち帰り提案どおり削除する方向で良いか確認し、コメントがあれば8月6日までに幹事へ連絡することが確認された。
- その他、出典の図表近傍への記載方法案に関し、F4SC56-7-4に基づき説明がなされ、提案どおり記載することが了承された。
- 最終的な記載のチェックは作業会1で実施すること、印刷版に対するチェックの方法については幹事より標準課事務局に確認することとした。

(7) コンクリートキャスク標準の改定に向けた対応について

- 白井幹事より、F4SC56-8-1に基づき、コンクリートキャスク標準の改定に向けた活動計画について提案がなされ、了承された。
- また、作業会3の人事として、委員選任の決議、主査の選任、主査による副主査及び幹事の指名がなされた。
- コンクリートキャスク標準の改定等に関するアンケートについてF4SC56-8-2に基づき説明がなされ、8月3日期限で回答先(分科会幹事、作業会3主査)に回答することとなった。

(8) その他

①2021年度倫理研修意見の概要

- 白井幹事より、F4SC56-9に基づき、2021年度倫理研修での委員への問いかけに対する委員意見の概要について説明がなされ、本資料で専門部会へ報告する旨の報告がなされた。

②次回分科会

- ・ 2021 年 10 月 19 日（予定）

以 上